LIP in HIRAKATA

ＬＩＰ（りっぷ）は、枚方市民発の
福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの
情報を掲載する地域密着型情報紙です。

２０１７年１２月号

まちおこし写真展「枚方女子展」のモデルさんで、市内在住の記者さんです。
枚方女子展は12/8（金）～13（水）、枚方市ふれあいホールにて開催いたします。地域の魅力を発見してください！
フォトグラファー 花歌

- 言いたい放題！　アッキー28号（23）　おばあちゃんの日本国憲法
- かばいの地域考　「図書館の指定管理者制度」その1
- 鶴島昭雄さん（枚方在住）に聞く「戦争の体験」(16)　貝になった水兵
- 思い出話　浪華から大阪へ（9）
- 今月の五行歌
- 『私達の身体って素晴らしい！～感覚統合の視点から～』7
- イベント紹介　編集局より／ＬＩＰ配布場所／会計報告

「ＬＩＰ編集局」　http://www.love-dugong.net/lip/
連絡先
メールアドレス：lip@love-dugong.net
TEL：070-5653-6913(18時以降)
郵便振替口座　00920-8-120259（ＬＩＰ編集局）

LIPとは……Local Information Paperの頭文字をとったものです。

私の家の隣には、九十三歳になる夫の母が一人で住んでいる。敬老の日の前日、近畿地方を襲った台風の風にあおられたドアで義母は額を強打、そのまま後ろに倒れて、背中と腰をしたたかに打った。幸い骨折ではなかったが、それからしばらく、医師にもらった湿布薬を貼りに毎朝隣の義母宅に行くのが私の日課となった。

狭い同じ敷地内に、私たち次男一家と長男夫婦が住んでいて、近くに住む長女も週に何度かやってくるとはいえ、基本的に義母はいつも一人。私が行くとおしゃべり話が始まる。「痛みをかばってずっと横になっていると、昔のことばかり思い出すのよ」と遠い昔、戦争の頃の話を語ってくれた。

太平洋戦争の始まる前に女学校を出た義母は、卒業後西伊豆の故郷から東京の文士の〇先生宅に行儀見習いに行くことになった。ほどなく戦争に突入。そのままそこのおうちで五年ほど過ごした。

戦時下で、働き手となる男性は徴兵で軍隊に取られ労働力が不足、女性も軍需工場等で働くようになる。義母はＫ製鋼で働くことになり、〇先生のおうちから会社まで電車で通勤した。やがて東京が空襲に襲われるようになる。通勤途上で空襲警報が鳴ると、防空壕にしばらく隠れ、数時間かけて出社。会社に出ても警報が鳴れば、ただちに防空壕に避難しなければならない。「一体、私たち、何をしていたんでしょうねぇ」。東京大空襲では、火の手をかいくぐり、何とか無事に〇先生宅に帰り着いた。

やがて終戦。

言いたい放題！　アッキー28号（23）　　おばあちゃんの日本国憲法

「終戦後も私、〇さんのお宅からＫ製鋼に通っていたんだけど、その頃には労働者の権利ということがさかんに語られていてね、五月一日には、メーデーで宮城（皇居）の前はもうたくさんの人で本当にいっぱい。すごかったですねぇ」

たまたま五月一日は義母の誕生日だ。それまで誕生日を祝ってもらうことなどなかったのに、その日が「労働者の祭典」として大々的に祝われるようになったこともまた、感慨深かったという。

「会社の中でも通信がたびたび発行されて、そこに私、書いたのよ。アメリカがつくってくれた、日本国憲法を、ただ『ありがとう』と受け取っているだけではいけない。『お上が偉い』とまだまだ上意下達の社会に、本当にこの憲法を根付かせていくよう、努力し続けることが大切だと思うって。

そう書いて投稿したら、通信に載って、大反響で。『あんた、ついておいで』って、労働組合の上の人に言われて、あちこちの集会に一緒に出かけるようになったの」

日本国憲法誕生の時をリアルに思い出して語る、義母の声は喜びに満ちている。

「いや、おかあさん、確かに現憲法は、ＧＨＱ草案をもとにしてつくられたのですが、その草案は日本の民間憲法草案などを参考にして作成されたそうですよ。アメリカがつくったとは言えないのでは？」そう言おうとした言葉を、私はのみこんだ。

「でもねぇ、今度の選挙は誰に入れたらいいのかしら。なんだか考えちゃうねぇ」

そんな会話を交わした数日後。「国難突破」で突然解散された衆議院総選挙の投票日は、またも本土直撃の台風の影響で、朝から雨。地域の投票所である自治会館は、長く急な坂の先にある。いつも手押し車を押して義母は投票に行くのだけれど、今回は無理だ。「雨なら行かんでいいって言っといて」と、義母を扶養家族にしている義妹は前日電話してきたけれど、なんとしても義母の一票を守りたい。うちは誰も車を持っていないので、タクシーを呼んで投票に行くことにした。

十八歳で初投票の下の子、自閉症で代理投票をする上の子と、四人でタクシーに乗った。投票所に着くと、私は上の子にかかりきり。背中をかばいながら腰をまげて歩く義母には、投票所の女性職員が手を添えて、すんなり投票できるようにしてくれた。すぐ横をピンクのレインコートをかぶった高齢女性の車椅子を、おつれあいと思われる男性が押して行く。ああ、このひとたちも苦労してここまで来たんだ……。

投票をすませて会館前で待ってくれていたタクシーで家に帰ると、一仕事終えたような気分。「おつとめを果たせましたよ。ありがとう」と義母が言ってくれた。

（著者プロフィール）　自称「アラカン兼業主婦」。上の子が自閉症で、パートの仕事と並行して、親の会的な活動や市民活動等に励んでいます。

＊アラカン＝六十歳前後。

かばいの地域考「図書館の指定管理者制度」

（その１）

枚方市でも議論になっている図書館の「指定管理者制度（以下「制度」）」が以前から気になっていました。

枚方市ではさだ図書館と牧野図書館がすでに指定管理されていて、今後ほかの図書館に拡大されようとしています。とても重要な論点があるはずですが役所内部で粛々と進められています。

まずは現場の考えを知らなくてはいけないと思い、大都市図書館と中都市図書館で働く職員（司書）さんお二人に話をうかがいました。また「制度」についての資料もお借りし、以下はご意見と資料を参考にして考えてみました。

●指定管理のほんとうの目的

総務省によれば、「制度」は住民福祉を増進するための公の施設を、民間事業者のノウハウを活用して、施設の設置目的を効果的に達成するためだとしています。「効果的に達成…」とあるようにつまり本音はコストカットしたいだけなんだけど、そこにいろんな言葉を付け足してもっともらしくしている印象です。

同時に行政の仕事が市場として扱われるようになっています。自由市場と同列に認識され、ビジネスチャンスとして民間から欲望されるようになっています。行政と民間の違いについて、そして公共性について、ほとんど思考されないまま行政が縮小しようとしていないでしょうか。

行政の手法についていつも不思議なのは、もともと住民のなかから「民間委託してほしい」といった要望があったわけではないのに国や自治体が推進しはじめる、するといままで要望がなかった住民のなかから賛同意見が生まれてきます。そして議論というより賛成か反対かで住民が対立する。過日の枚方市の美術館問題もそうでしたが、最近こんなことが多くないでしょうか？

コストカット優先は住民にとってよいことなのでしょうか。

自治体ってそもそもどういう役割があるのでしょか？

住民が基本的なことがらについて考えることが必要になっていると思います。

●ありがちなレトリック

近年、自宅に居ながら本を買ったりインターネットで情報を得るようになり、図書館に「来なければならない人」が減りました。状況が今までとは違うことは職員のなかでシビアに認識されていて、どうすればいいか模索が進められています。

来館者や貸し出し数だけが図書館の価値を示すとは限らないのに数字（成績）で判断されるため、「賑わい」は切実な問題として受け止められています。利用者を増やすにはどうすればいいか努力が行われています。

「制度」についてはほとんどの職員が問題ありと考え（自分の仕事が奪われるということとは別に）、反対されています。

図書館で働く人たちは、図書館の存在意義と自分たちの使命をはっきりと自覚されています。「制度」について感情的に反対されているのではなく、「制度」には図書館の役割を損なう危険性があるという理由で反対されています。

でも、まず「コストカットしなければならない」という看板が立てられて、それに伴ってコストカットするための理由が作られるんだと思います。利用者が少ない、貸し出し数が減っている、だから今の図書館はだめなんだ、民間委託すればきっとよくなるはずだ、というように現状の悪口は簡単に作れます。よく考えてみるとこういう言い方には根拠がありません。現在の課題をあげるだけです。でもこういうレトリックは効果的で、行政や職員を攻撃するのは簡単です。

それにしても図書館って民間にまかせれば、それだけでうまくいくのでしょうか？

経営効率だけ考えれば済むようなシンプルな機関なのでしょうか？

落ち着いて慎重に考えるべき点がたくさんあるのではないでしょうか？

次回は図書館の役割について考えてみたいと思います。　（続く）

樺井良祐（写真家、フリーペーパー毬編集者）

鶴島昭雄さん（枚方在住）に聞く

「戦争の体験」（16）

貝になった水兵

私の養父の又従弟に柳川安一という青年が居た。彼の家は大阪市内の黒門市場近くに在って、精密機器の部品を製造する小企業だった。何時も数人の職員達が黙々と働く工場は種々雑多な金属部品で溢れていた。彼は私より９歳年上だったが、時々訪ねて来ては私と一緒に石川へ魚とりに行った。柳川青年は18歳で海軍を志願して入隊した。彼の話では、20 歳で兵隊検査を受ければ、陸軍の大阪第８連隊に入隊する事になっていたが、「又負けたか８連隊」と揶揄されていた連隊を嫌って海軍を志願したとのことであった。私は、ハンサムで元気一杯の柳川青年を尊敬していた。

彼が海軍に入隊してからは、永い間会うことも無かったが、日本の敗戦が濃厚になった 1945 年の２月末の寒い日、柳川青年が突然富田林の家にやって来た。私は、彼の突然の来訪に驚き、興奮した。純白の水兵姿は目に眩しかった。墓参をしてから、二人で石川の河原に行った。「戦争中の休暇は珍しいな。特別な訳でもあるのですか？」と訊いてみた。「これから忙しくなるので、最後の休暇や」。彼は、木枯らしが吹き荒れる河原の枯れ草の拡がりに目を向けながら小さな声で言った。それは、日頃の彼に似合わない淋しそうな声だった。

彼は西太平洋の作戦に何度も出撃し、機関兵曹として地獄のような戦火の中を潜ってきた経験を話してくれた。「どんな艦に乗っているのですか？」。軍国少年の私は、彼の話に恐れをなすどころか、興奮して訊いた。「世界一大きい戦艦や、名前は極秘やから言えん」。彼は私の肩をたたきながら笑って言った。「そら安心ですな、絶対沈まんのでしょう？」と興奮して質問する私の目を凝視して彼は言った。「絶対沈まん艦は無い！　君は戦場の恐ろしさを知らんから、そんなことを言うとるのや。俺が戦艦に乗ったのはつい最近や、それまで他の艦に乗って死に損なった事がある」。彼はとんでもない事を口にした。

彼は改造空母〝飛鷹〟に乗船していて、アメリカ空軍艦載機の猛攻を受け、艦は沈没して６時間も海上を漂流し、友軍の駆逐艦に救助された経験を話してくれた。柳川機関兵曹は何時も艦底のエンジンルームにいるので、艦が沈没すれば確実に命を落とすことになる。たまたま、〝飛鷹〟は輸送船を改造した艦だったため、バルクヘッド（区切り壁）の鋼鈑が薄く、爆発と同時に穴が開いて海中に放り出されて助かったとのことである。

「今乗っている艦は世界一やから大丈夫ですね？」私は、安心して訊いた。彼は、とんでもないと言いながら首を横に振って吐き捨てた。「どんな艦でも、不沈艦はない！　ハワイではアメリカの太平洋艦隊がゼロ戦の雷撃で全滅に近い損傷を受けたし、イギリス東洋艦隊の不沈艦と言われたプリンスオブウェールズとレパルスが１分足らずで轟沈されとる。俺の艦は連合艦隊の旗艦で世界最大だが、戦闘機と潜水艦から攻撃されれば駄目だな」。投げやりな言葉に、私は驚いた。彼の話にはどこか絶望的な響きが感じられた。

「日本の海軍は世界最強やろ！　最後に勝つときまっとる」。私は泣きそうになって反論した。「君は、俺の話がやけくそやと思うやろ、こんな話、止めとこ、けど国のため確実に死ねといわれたら平気でいられるか？」。彼の目に涙が滲んでいた。彼は、一切沖縄特攻作戦の事は口にしなかったが、ただ一言〝特攻を志願する奴はいない〟と断言した。彼が乗船した戦艦大和は、1945 年４月７日、2700 余名の特攻隊員と共に沈んだ。翌年３月、家族のもとに帰ってきた遺骨の箱には二個の貝殻が入っていた。

文／画　鶴島昭雄

思い出話
浪華から大阪へ（９）

前回は長柄の人柱のお話から、我々の生活の安泰を考える時、如何に治水政策が大切かを書きました。話はあちこちに飛びますが今回は枚方の樟葉の天神社辺りが「日本書紀」にも記載されている継体天皇の即位された所と伝えられているお話をしたいと思います。

「日本書紀」巻第十七　男大迹天皇（おほどのすめらみこと）継体天皇の箇所には、……「男大迹天皇」更の名は彦太尊は誉田天皇（ほむらのすめらみこと）の五世の孫、……と書かれています。

「日本書紀」巻第十六には小泊瀬稚鷦鷯天皇（をはつせのわかさざきのすめらみこと）武烈天皇の事が書かれていますが色々と問題がありましたが、武烈天皇八年の冬に年５７歳で崩御されました。

ところが跡継ぎが居られず、大連・大伴金村、物部麁鹿火、大臣・許勢男人等相談して先ず仲哀天皇の五世の孫倭彦王（やまとひこのおおきみ）を抜擢しましたが、迎えの兵を見て恐れをなし、山の中に隠れて行方不明になってしまいました。

次に越前に居られた応神天皇五世の孫男大迹王（をほどのおおきみ）に迎えを出しました。男大迹王は心の中で疑いを抱き、河内馬飼首荒籠（かわちのうまかいのおびとあらこ）大連・大臣等の本意を確かめた後即位の決心をしました。即位されたのが翌年５８歳で河内国樟葉宮に於いて即位し、武烈天皇の姉(妹とも言われる)に当たる手白香皇女を皇后にされました。

継体天皇は河内国樟葉宮で即位された後、奈良の都に入られるまで度々皇居を変えられました。即位されたのが

〇西暦５０７年　樟葉宮（くずはのみや）枚方市楠葉丘の交野天神社付近で

〇西暦５１１年　筒城宮（つつきのみや）京田辺市多々羅都谷？に遷す。

〇西暦５１８年　弟国宮（おとくにのみや）長岡京市今里？に遷す。

〇西暦５２６年　磐余玉穂宮（いわれたまほのみや）桜井市池之内？に遷す。

尚、西暦の年号は確定した年号ではありません、ご了承ください。

上記の様に即位後皇居を色々と移して初めて、奈良の都に入る事が出来ました。奈良の都に入れなかったと言うことは、政治上何か重大な問題があったのでは無いかと思われます。継体天皇が奈良の都で政治を執れたのは最後の５年のみであったと言えるのでは無いでしょうか。

此の時代の天皇は現在の様に確定されたものでは無く、書かれた物によっても異なり、例えば「古事記」と「日本書紀」との間にも色々と違いが有ります。

これらの事を勘案すれば現在の皇室の譜系は６世紀中頃の継体天皇の王子である第２９代欽明天皇以後の血筋が２１世紀まで続いて居る様に思われます。それにしても皇室の譜系は６世紀から２１世紀までおよそ１５００年の間続いている事になります。これは世界でも我が国だけでは無いでしょうか。

継体天皇の御陵も色々と議論されていますが、宮内庁が設定されているのは、茨木市の三島藍野陵（みしまのあいののみささぎ）です。此の前方後円墳の考古学名は太田茶臼山古墳です。同じように５世紀中頃と言われる今城塚古墳が高槻市にあります、此所は高槻市により史跡公園として整備され日本最大の家形埴輪が展示されています。こちらの方が継体天皇の御陵では無いかと言う説もあります。

今回は浪華から大阪と題するお話とはかけ離れましたが、枚方の歴史に残る遺跡として書かせて頂きました。

小田川徳男

LIPが選ぶ

今月の五行歌

大器は晩成す
そうか　よし
これからやなあ
妻は私を
極楽トンボと呼ぶ

浮游

我が家の菊
開花
花びらが
誘うように跳ねる
それぞれの個性持ち

ふわり

マントひらひら
魔女と小鬼とハリー
パパママ従え
商店街を往く
ハッピーハロウィーン

さなぎ

【五行歌ひらかた歌会】
☆毎月一度月曜日午前十時半～十二時半、メセナひらかた諸活動室で集まっています。八月はお休みです。
問合せ　akkie.toyotaka@gmail.com
または、090-5893-5635（とよたか）まで

『私達の身体って素晴らしい！～感覚統合の視点から～』（7）

ここ数ヵ月、前庭覚、固有覚、視覚、聴覚、触覚についてお話させていただきました。
今回は其々の感覚がどの様に統合されて働いているかのお話です。

キャッチボールでボールを受ける動きを例にしてみましょう。
まずはボールがどのような目的でどのように使うものなのか、イメージできることが必要です。
相手がボールを持っていること、相手がボールを投げようとして動き出した時、過去の経験から次にどのようなことが起きるのか予測できなければ、ボールを受け取るという行動は起きません。
またボールがどのような特性をもっているのかということを理解していることも必要です。
①相手がボールを投げようと構えているのを認識すると、ボールを見て大きさを想定し、受け取る時の両手の感覚などをイメージして受け取る構えをします。同時に背景となる壁や天井の模様、人の姿に惑わされずにボールを見続けなくてはなりません。
②次に相手がボールを投げると、ボールを目で追い、近づくボールを追って身体を動かしたり、バランスを保ちます。併せて近づいてくるボールと身体との距離を目測して、ボールが手元に届く時間や場所を予測します。
③そして手の中にボールが触れた瞬間、手や腕がその感覚をキャッチし、ボールの形に合わせて手指を閉じて、ボールをつかみます。
以上の要素を必要とされる能力を整理すると次のようになります。

★視覚の機能……目で動いているものを追う、いろいろなものの中から必要なものを見分ける能力
★自分の身体の情報処理……姿勢、手や足の位置、動きや力加減がわかる能力
★姿勢保持……素早い運動をするため、筋肉に一定の張りをもたせ、動きに対応してバランスを保つ能力
★視覚と身体の協調……自分の身体の空間の中での位置や自分が動いている方向を感じる能力と、動いてくるもののスピードや方向に動きを合わせる能力
★運動の企画……運動の順番を適切に組み立て、左右の手足を協調させて動かす能力

このように簡単そうに見えるキャッチボールにも様々な要素が含まれています。
こんな邪魔くさいこと考えてキャッチボールしませんものね。でも私達の身体はあらゆる感覚をキャッチして、身体の隅々まで適切に動かしてくれてるんですね。心から感謝です。

『私達の身体って素晴らしい！～感覚統合の視点から』以上をもちまして筆を(指を？）置きます。
有難うございましたm(__)m

参考文献
協同医書出版社「子どもの理解と援助のために感覚統合Q&A」

音楽療法士　木村久美子

イベント・サークル・ボランティア情報

■　第２９回「天の川とんどまつり」　■

◆1月14日（日）　10時３０分～14時頃　無料
　天津橋上流河川敷（イズミヤ裏）　しめ縄、しめ飾りなどお正月のお飾りをご持参下さい。とんどでお焚きします。
　本部では、短冊記入コーナーもあります。ステージでは、和太鼓、踊り、空手演舞、唄などを予定しています。各店舗では、善哉、東北・熊本支援物産展、クッキー、等の販売を行います。

◆国産材料と伝統的製法の“ほんまもん„が登場
第２回　すい都大阪　伝統食まつり

◆日時　12月10日（日）11:00～16:00
◆会場　大阪天満宮 境内一円
　地下鉄堺筋線「南森町駅」東西線「大阪天満宮駅」
「すい都大阪」とは「水都」と「酔都」のかけ言葉。
・純米酒・本格焼酎・麦とホップだけの地ビール
・漬物・佃煮・蒲鉾
・なにわの伝統野菜の天王寺蕪や田辺大根等
・飛騨の「寒干し大根」・焼津のなまり節・滋賀の鮒ずし
・かんぴょう発祥の地・水口のかんぴょう
・在来の青大豆でつくられた山形・庄内の伝統の青きなこ
・和歌山・御坊の径山寺味噌（きんざんじみそ）
・無農薬の日本茶・自家焙煎の珈琲・国産ゴマ製品・大阪のだし昆布　　など多数
　　みなさんのご来場をお待ちしています
◆主催　すい都大阪　伝統食まつり実行委員会
◆連絡先　090-9253-8194

■　第２回 学習会〈障害者の親亡き後を考える〉■

◆日時　2018年1月10日(水) 午前10時受付
　　10時半開始　3時半終了予定
◆会場　ラポールひらかた4階大研修室
◆内容
◇第1部 講演〈続グループホームは終の棲家か？質疑応答編〉
　親の役割を誰に託すのか
　講師　NPO法人医療的ケアネット
　　理事長　杉本健郎氏
◇第2部 ワークショップ
〈個々の問題から共通点を見いだし考える〉
　小グループでの意見交換、発表
◆参加費　500円（事前にお申し込みください）
◆申し込み・連絡先　森田洋子　090-2117-7043
　e-mail moritayo@arrow.ocn.ne.jp

＊＊無添加石けん商品・手作り作品販売のお知らせ＊＊

・バザー　1/17(水)：市役所前の岡東町公園にて　10:30～
・廃油回収　12/19(火)：枚方市役所前にて　　10:30～
・関西電力バザー　12/9（土）・10(日)：守口京阪百貨店前（京阪守口市駅・東改札口側連絡通路）
お近くにお越しの際にはぜひいらしてください。皆でお待ちしております＾＾
また現在、2018年オリジナルカレンダー「やさしいちきゅうものがたり」1本　1,000円（送料無料）で販売中です。ご注文は当作業所まで！！
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
障害者労働センター　　枚方市中宮山戸町10-12-101
TEL072-848-0508
ネットショップ　URL:http//paso0508.cart.fc2.com

ハンドベルクリスマスコンサート

◆日時　12月2日　開場13時30分　開演14時
◆会場　メセナひらかた　多目的ホール
◆主催／連絡先　御殿山キラ星ハンドベルクワイア
　　072－854-5103　松本
◆参加費　無料
ハンドベルの調べは祈り、命の讃歌、平和を願う鐘の響きです。ハンドベルの音色で少し早いクリスマスを味わってみませんか。

「知的障害者」を普通高校へ北河内連絡会の
12月定例会のご案内

いよいよ、今年度の受験の時期が迫ってきました。皆様、進路は決まりましたか。お互い、疑問や思いを出し合いながら、情報交換をしませんか。
◆12月24日（日曜日）　１：３０～４：３０　　定例会
　　４：３０～５：００　事務局会議
◆ラポールひらかた　　４階　ミーティングルーム１&２
　枚方市駅　北口から徒歩5分　　Tel：072－845－1602
◆１、２学期の子ども達の学校生活と課題
　２、高校受験をめぐって
　３、「医療的ケア」のいる子どもたちの学校生活と課題
　４、高校卒業後の生活と課題
　５、その他、行事、何でも話し合いましょう
◆参加費　１家族につき　１００円
◆連絡先　新：080-1463-1120　松森：090-1960-3469
皆様、イブの日です。楽しくやりましょう。お誘いあわせの上、集まり、語り合いましょう！

枚方「自閉症児（者）親の会」勉強会

「枚方自閉症児(者）親の会」　１２月は勉強会を行います。
テーマ『子育てと息子さんの現代の活動』
堀智晴先生（インクルーシブ教育研究所所長・元大阪市立大学教授）と廣木照美さん（自閉症者の親）による対談
＊日時　１２月１３日(水)
＊場所　ラポールひらかた４階研修室４
＊時間　10時～12時　対談
　　12時～13時　食事休憩
　　13時～15時　交流会
対談だけの参加でも可能です。午後の交流会まで参加される方は昼食をご用意ください。部屋で食べることはできます。参加費は無料です。お気軽にご参加ください。
＊連絡先　春名 072-397-0053

◆写真展「枚方女子ｖｏｌ．７」

◆日時　　2017年12月8日～13日
◆会場　　ふれあいホール（京阪枚方市駅の東改札口正面）
◆主催者および連絡先　　花歌　090-6826-8756
fpaper.mari@gmail.com
◆参加費用　　無料
　地域の魅力は人の魅力、地元の素敵な方たちを通じて地域の魅力を発見していただける展覧会です。
　７年目となるまちづくり写真展です。

LIPは、次の場所に置かせていただいてます。

☆ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウィル・ひらかたNPOセンター
☆ 枚方市ボランティアセンター ［ラポールひらかた内　072-841-0181］
☆ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた ［枚方市招提南町 2-50-1　072-850-4400］
☆ コミュニティーカフェ ラ テール ［枚方市西禁野 1-3-27 禁野口バス停前　072-848-0418］
☆ NPO法人 りりあん ［枚方市長尾元町 6-39-15　lilian@kcat.zaq.ne.jp］
☆ 婦人洋品店 シャルム ［枚方市南楠葉 1 丁目 2-16 くずは公民館向かい　072-850-1362］
☆ 喫茶 Dik Dik ［枚方市岡本町 8-17　072-846-5377］
☆ 街かどデイハウス 藤阪愛逢 ［枚方市藤阪元町 2-27-1　072-855-6978］
☆ 泉屋 楠葉店 ［枚方市楠葉並木 2-2-2　072-868-3060］
☆ WAVE34(ボウリング場) ［枚方市田口 4-11-8　072-848-0450］
☆ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび ［枚方市南楠葉 1-30-1 エクセレント辻ビル 203 号室　072-856-9177］
☆ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ ［枚方市堤町 2-1-103　072-861-6360］
☆ 京阪総合会計事務所 ［枚方市西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301　072-805-5252］
☆ ヘアースタジオぱぺぽ ［枚方市南楠葉2丁目 4-3　072-850-9070］
☆ 枚方市役所(市民活動課・環境総務課・人権政策室) ［枚方市大垣内町2丁目 1-20　072-841-1221］
☆ 枚方市役所 津田支所 ［枚方市津田北町 2-25-1　072-858-1502］
☆ (財)枚方市文化国際財団 ［枚方市岡東町 8-33 市民会館内　072-843-1122］
☆ 枚方市総合福祉センター ［枚方市津田東町 2-26-1　072-858-5835］
☆ (社福)やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ぱぴるす ［枚方市大字尊延寺 2200　072-859-0245］
☆ NPO法人パーソナルサポートひらかた ［枚方市中宮山戸町 10-12-105　072-848-8825］
☆ 自閉症療育センター Link ［枚方市岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階　072-841-2411］
☆ 紅茶専門店VIE ［枚方市南楠葉 1-1-34　072-856-2355］
☆ shot bar カボチャソース ［枚方市牧野下島町 14-22　072-809-7676］
☆ ポパイ商店 ［枚方市山之上2丁目 16-9　072-846-7232］
☆ えほんのお部屋ひまわり畑 ［枚方市香里ケ丘 12 丁目 6-28　090-6739-7064］
☆ クッキー工房おれんじはうす ［枚方市交北3丁目 3-10　072-856-8378］
☆ 陶器食器のお店 a new sprout ［枚方市堤町 2-14　072-846-9550］
☆ 雑貨／カフェ ルポ・デ・ミディ ［枚方市堤町 10-12　072-843-1525］
☆ 渦潮ベーカリー楠葉店 ［枚方市町楠葉 1-30-6　072-856-5420］
☆ 輝きプラザ「きらら」 ［枚方市車塚 1-1-1］
☆ 教育文化センター ［枚方市磯島北町 37-1　050-7102-3150］
☆ 三代目たくちゃん ピーコ ［枚方市牧野阪2丁目 7-30　080-3785-1728］
☆ MIKIHOUSE キャラメル ［枚方市牧野阪 2-9-15-105　072-857-6626］
☆ 株式会社 丸天酒店 ［枚方市牧野阪 2-5-23　0120-39-7003］
☆ MogaJogaDining 枚方宿 ［枚方市堤町 2-15　072-846-3535］
☆ カフェレストラン風鈴火山 ［枚方市牧野阪 2-5-19　072-856-3799］
☆ とくふうホーム ［枚方市大字尊延寺4592−24　072-858-4058］
☆ 音楽療法スペース　ウッドヴィレッジ ［枚方市牧野下島町 9-12　070-857-3540］
☆ みんなでつくる広場「ちょこっと」 ［枚方市楠葉野田 2-30-8　072-856-9439］
☆ スパバレイ枚方南 ［枚方市津田山手 1 丁目 24-1　072-808-4126］
☆ やすらぎの丘霊苑 ［枚方市大字尊延寺 4588 番 4　072-896-1212］
☆ 苺のいえ ［枚方市甲斐田町5番25号ウエストヒルズ102号 072-805-2660］
☆ ちいさいほいくえん みんなの里 ［枚方市楠葉並木 2-28-4　072-845-6814］
☆ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」 ［西禁野 2-8-3　072-848-8481］
☆ くずはアートギャラリー ［枚方市楠葉花園町 15-1-Z302 本館ハナノモール 3 階］
☆ カフェ ル ポン ［枚方市高田2丁目 20-17　072-396-8785］
☆ 「市民の広場」ひこばえ ［枚方市大垣内町 2-8-27 シンエービル別館 A 室　072-846-8780］
☆ 街かどデイハウス秋桜 ［枚方市宗谷 1-1-1　072-859-3991］
☆ 明日花障害者作業所 ［枚方市西禁野1丁目 3-18　072-848-2324］
☆ 陽だまりの会 ［枚方市交北 2 丁目 7-15　072-809-0015］
☆ Lin Brun. ［枚方市牧野下島町 18-7　072-865-3514］
☆ カミュゥ ［枚方市牧野下島町 13-11　072-865-7310］
☆ Grand Table ［枚方市山之上 1 丁目 12−10　072-846-3808］
☆ 尊延寺公民館 ［枚方市尊延寺 3 丁目 3－16　072-859-0168］
☆ ひねもすぱんのかふぇ［枚方市堤町 10-24 鍵屋別館 1 階 090-5963-0590］

◇　◇　◇　◇　◇

☆ フレッシュベーカリー ラッキー ［寝屋川市早子町 18-1　072-821-0413］
☆ ヘアーサロンおおまち ［交野市私部 3-17-2 072-891-5024(予約優先)］
☆ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ ［交野市天野ヶ原町2丁目 14-20］
☆ 交野市役所内わいわいネット ［交野市私部 1 丁目 1-1］
☆ ギャラリー天野が原 ［交野市天野が原町5丁目 20-5］
☆ Cut wa Coconi ［交野市梅が枝 55-13 072-893-0020］
☆ むく福祉会 ワークホーム れっつ ［綴喜郡宇治田原町贄田船戸 38-1　0774-88-5846］
☆ ベビーフェイスプラネッツ松井山手 ［八幡市欽明台北1 ソフィアモール内　075-982-3271］
☆ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ ［大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F　06-6885-8475］
☆ ふらっとねやがわ ［寝屋川市東大利町 2-14(市立産業振興センター5 階)　072-800-5789］
☆ ふれあいプラザ香里 ［寝屋川市香里南之町 19-17 フレスト香里園店1階 072-83
☆ 大阪府衛生会附属診療所 ［高槻市奈佐原 955　072-696-3351］
☆ 宇治田原社会福祉事務所 ［綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2　0774-88-2394］
☆ 西宮男女共同参画センター ウェーブ ［西宮市高松町 4-8　0798-64-9495］
☆ 大東市立生涯学習センター アクロス ［大東市末広町 1-301　072-869-6505］
☆ フェルデンハウス北斗星 ［寝屋川市萱島東1丁目 16-15　070-5435-1965］
☆ 青年の家 ［交野市私部2丁目 29−1　072-892-7721］
☆ 大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)
［大阪市中央区大手前 1 丁目 3-49 06-6910-8500］

New!

イラスト　表紙：平井由恵

応援ありがとうございます！

ＬＩＰ応援団

木村久美子さん・匿名希望さん

ＬＩＰ会計報告（前号以降）

金額(円)	内容
43,714	前号から繰り越し
1,800	ウィルフェスタ売上
300	焙煎珈琲豆販売
11,000	応援団寄付
▼420	郵送代
▼500	１１月ロッカー代
▼4,170	１１月号印刷代
51,724	計（次号へ繰り越し）

ＬＩＰ連載をまとめた本、好評販売中！

「少年期は　戦争中だった」

枚方市在住　鶴島昭雄さんの戦争体験

◆Ａ５判 56 ページ　手製本　頒価 500 円（郵送希望の方は＋180 円）
◆一冊ずつていねいに手作りしています。問合せ：ＬＩＰ編集局
◆電子書籍も頒布開始。アマゾンで「鶴島昭雄」で検索してください。

■ＬＩＰは市民が伝えたいことを書き、市民が印刷し、市民が配布する地域密着型情報紙です。あなたも紙面に登場してみませんか？

ひらつー

「枚方市民にだけ」読んでほしい情報サイト

枚方つーしん　検索

次号（新年１月号）は、１２月２４日（日）に発行予定です♪